

14 海の豊かさを
守ろう



神奈川県 横浜市。 海の生態系保全を、 社員食堂から。

サステナブル・シーフード導入の取り組み

今日、海の汚染や魚の乱獲による海洋資源の枯渇が世界的に深刻化しています。そこでパナソニックは、2018年3月より、日本で初めて社員食堂へサステナブル・シーフードの継続的な導入を開始しました。

サステナブル・シーフードとは、国際非営利団体の海洋管理協議会 (MSC) や水産養殖管理協議会 (ASC) が持続可能性を認めている水産物のこと。そのメニューを食堂で提供し、社員がそれを選ぶよう消費行動の意識変革を促します。こうした取り組みを発信し、社会に広げることで海の豊かさを守っていきたい。パナソニックはSDGsの取り組みを通して、その技術で、ソリューションで、活動で、よりよいくらしと世界づくりに貢献していきます。



A Better Life, A Better World



SDGs 17の目標に向けた、パナソニックの取り組みをシリーズでご紹介しています。